

竜爪園だより

平成21年11月号

エスパルスドリームプラザ

に行ってきました



朝夕はめっきりと冷え込み、冬支度に追われる季節となりました。

10月2日・5日に光ユニットの方々がエスパルスドリームプラザへ行って来ました。出発の時には降っていた雨も散策中には上がり、清水の海に皆さんの笑顔もよりいっそう際立っていました。移動の車中では、「女学校時代に遠足で来た事がある。」等景色を見ながら思い出話に花が咲き、昼食はそれぞれお寿司やお好み焼き等銘々のお好きなお店で召し上がっていただき、久しぶりの外食に笑顔がこぼれていました。

普段とは異なるたくさんの笑顔に触れ、今後も皆さんに楽しんで頂ける企画を考えていきたいと思ひます。

光ユニット職員

西瀬名デイサービスセンター

新人職員紹介

8～9月にかけて、職員の新規採用と異動がありましたので、職員の紹介をさせていただきます。

<釜田清子>

9月1日から再び西瀬名デイサービス勤務となりました。1年ぶりに再会した利用者さんに『おかえり、待っていたよ』と声を掛けていただき、感激の思いでいっぱいです。竜爪園デイサービスで学んだことを今後に生かして西瀬名の一員として頑張ります。



釜田清子



松木卓也

<松木卓也>

8月から西瀬名デイサービスに勤務し始め、利用者様の名前を覚えるのにも四苦八苦であっという間の2ヶ月でした。そんな私を心配してか『お仕事には慣れましたか?』と気遣って下さる利用者様がいます。正直なところ、私はどう答えたら良いのか困ってしまいました。仕事に慣れることが悪いことだとは思いませんが、ご利用者様の命を預かる介護の仕事で『仕事に慣れる』という表現は少しマズイのでは...と思ったのです。

『自分は今もうすっかり仕事に慣れた』と思うときには少なからず気の緩みがあるのではないのでしょうか。そんな時こそ少し自分を振り返って、先日感じた『仕事に慣れる』ということに対する違和感を思い出せたらいいなと思います。

今の気持ちを忘れずに今後も頑張っていこうと思います。

活動紹介

毎月第2木曜日にハワイアンダンスのボランティアに来てくださっている増田先生をご紹介します。先生は西瀬名デイサービス開設当初からボランティアに来てくださり、皆さんと一緒に踊ったり、素敵なハワイアンダンスを披露して下さり、いつも楽しませて下さっています。レッスンの最後には、必ず『プープーヒヌヒヌ』というダンスを皆で一緒に踊ります。このダンスは、先生が勉強のためにハワイを訪問した時に会った子守唄だそうです、その心温まるメロディーに、とても愛らしい振り付けをしてくださいました。

西瀬名デイサービスが常夏ハワイになる日、是非皆様もお越しください。



デイサービスセンターソレーナ

9月のシルバーウィークはみなさんいかがお過ごしだったでしょうか？竜爪園デイサービスセンターソレーナでは21日の敬老の日から一週間敬老会をおこないました。第一部では記念品として名前の書いた扇子を渡して敬老のお祝いをさせていただき、第二部では職員と利用者の方による二人羽織を行いました。なかなか息が合わずそばを食べたり、習字を書くのに一苦労した様子。また男性職員への化粧は利用者の方の笑いを誘っていました。最後に上生菓子のおやつで締めくくり、和やかな敬老週間となりました。





11月ボランティアにご来園の方々の予定

9日(月) 10時半: ひびきの会(2階)	25日(水) 10時半: 灯会(ユニット)
16日(月) 10時半: ひびきの会(ほっこら)	10時半: 恒友会(4階)
19日(木) 10時半: なごみ会(2階)	14時: 静岡教会(各階)
23日(月) 10時半: ひびきの会(3階)	26日(木) 10時45: おたまじゃくしの会(ほっこら)

認知症啓発活動

8月26日(水)東千代田集会場で長尾川地域包括支援センター職員による認知症啓発の為の寸劇を行いました。登場人物は70代の夫婦、その夫婦の娘、地域包括支援センター職員の計4名です。

あらすじは、妻が最近夫の物忘れが多くなってきているように感じていた。そんな時にたまたま近所で民生委員になにげなく夫の状況を話したら、一度包括支援センターに相談した方が良いと言われ、今日はその包括職員が訪問をしてくるという場面から話が始まっていきます。当初、妻は夫の物忘れは年のせいなのではない事と思っていたのですが、夫と娘の会話や夫と包括職員との受け答え、包括職員からの認知症に関する説明などを受けることで一度認知症専門医を受診してみようというところまで気持ちに変化が表れるようになっていきます。

劇中で、認知症に対するポイントや家族の本人支援の動き、包括職員が実際に本人や家族にどのような支援を行うかを表現しているのととても解かりやすかったと好評を頂きました。

寸劇終了後の質問も多数あり、30分の時間いっぱいを使った啓発活動が行えました。今年度は、地域への啓発活動の為、あと数回寸劇を行っていく予定です。



寸劇の風景です



質問に対する受け答え風景です

発行・印刷

社会福祉法人 天心会
特別養護老人ホーム竜爪園
〒420-0903
静岡市葵区长尾 89 の1

竜爪園の介護やサービスについて、皆様からのご意見・ご要望などをお伺いしたいと考えています。施設に備え付けのご意見箱や電子メール、電話、ファックス等により、お気軽にご意見をお寄せください。

電話 054-265-3838

FAX 054-265-1350

電子メール ryusouen@love.or.jp

<http://www.love.or.jp>